

伊方原発再稼働に反対



アジア13カ国からも参加し、原発なくせ、再稼働許さないと訴えた反原連の首相官邸前抗議＝5日

反原連が官邸前抗議

首都圏反原発連合（反原連）は5日夜、首相官邸前抗議を行いました。国民の声を無視して原発を推進し続

ける安倍晋三政権。来週にも伊方原発3号機の再稼働が狙われています。参加者は「原発

「原発をなくそうと行動している日本人のひとと連帯します」。

ネパールやインドネシア、パレスチナなど、気候変動とたたかう活動をしているアジア13カ国の人びと約20人が抗議に参加し、スピーチしました。

国際環境NGO「Focus Japan」が1日に企画したシンポジウムに参加するために来日していました。福島の人と会ってからの抗議に駆けつけたといひます。同NGOの吉田明子さんは「先進国である日本は、原発など環境を壊す輸出をやめてほしいと訴えたい」と話します。

伊方原発の再稼働についても抗議の声が。東京都目黒区に住む三浦隆紀（むつりのり）さん（73）は宮城県栗原市出身です。「今も妹

や友人が避難生活を続けています。そんな状況で原発を再稼働するな

「原発をなくせ」と語りました。

この日は900人

伊方原発、12日再稼働

四国電力が発表

四国電力は5日、伊方原発3号機（愛媛県伊方町）を12日に起動し、再稼働させると発表しました。2011年4月の定期検査以来、約5年3カ月停止しています。新規制基準に基づく再稼働は、九州電力川内原発1、2号機（鹿児島県）、関西電力高浜原発3、4号機（福井県）に続く5基目。高浜3、4号機は天津地裁の仮処分決定で停止しています。

当初は再稼働を7月26日ごろとしていましたが、ポンプ設備に不具合があり、8月にずれ込みました。

四国電によると、核分裂反応が安定して続